

ARTISTS' FAIR KYOTO 2021

総勢43組の国内外アーティストが手掛ける作品のご紹介

2021年3月6日(土)・3月7日(日)

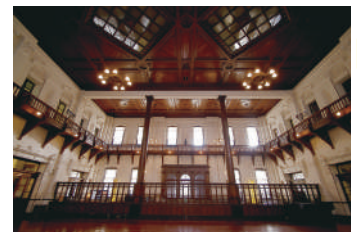


歴史ある京都を舞台にした、アーティスト主導のアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2021 (アーティストフェアキョウト)」。2021年3月6日(土)・3月7日(日)の開催に先駆け、参加決定した若手アーティストが手掛ける作品を一部ご紹介いたします。(出品作品と異なる場合があります。)

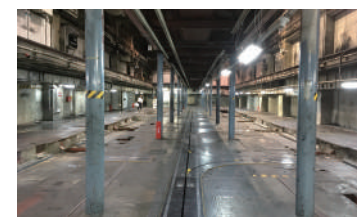
若手アーティストを推薦するアーティスト「アドバイザーボード」と公募より選出された、熱い情熱を持つ総勢43組のアーティストたち。彼ら彼女らの手により生み出された作品が「京都文化博物館 別館」と「京都新聞ビル地下1階」の二つのメイン会場に一堂に会します。

メイン会場の会場構成は、dot architects(ドットアーキテツク)が手掛けます。それぞれ趣の異なる会場特性を活かし、ペインティングからインスタレーションまで、多種多様な世界観の作品を出品いたします。会期中は、アーティスト自ら作品の前に立ち、来場いただいた方々とのコミュニケーションを通じて、現代アートの今を体感していただけます。アートを購入する際の最初のステップとして、世界に羽ばたいていくアーティストといち早く出会うきっかけとして、可能性溢れる若手アーティストの作品にご注目ください。

メイン会場



京都文化博物館 別館



京都新聞ビル地下1階

● 広報画像はこちらからダウンロードいただけます >> <https://bit.ly/36WYPKI>

出品作家の作品イメージ (一部) 順不同

ほか出品者情報は [こちらから](https://www.artists-fair.kyoto/) >> <https://www.artists-fair.kyoto/>

■ 京都文化博物館 別館



作家名: 檜皮 一彦
タイトル: hiwadrome type ZERO spec3 (2019)
素材: wheelchair, lighting system, sound system, LCD
推薦者: ヤノベケンジ



作家名: 土取 郁香
タイトル: 愛のイメージ(ここはそこよりずっと明るい / ここはそこよりずっと暗い) (2020)
素材: キャンバスに油彩、アクリル、スプレー
推薦者: 薄久保 香



作家名: 渋谷 七奈
タイトル: Uncertain (2019)
素材: ペン、アクリル、木炭、スプレー、ペンキ、パネル
推薦者: 加藤 泉



©Miho HIDA, Photo by Yuki Moriya, Courtesy of FINCH ARTS
作家名: 飯田 美穂
タイトル: fb (2019)
素材: キャンバスに木炭、ソフトパステル、オイルパステル、ダーマトグラフ、油彩
公募選出



作家名: 許 芝瑜
タイトル: 骨とコウモリの絵 (2019)
素材: スポンジ、発泡スチロール、紙、シール
推薦者: 金氏 徹平



作家名: 油野 愛子
タイトル: viva la vida (2017)
素材: shredder, aluminium foil
推薦者: 薄久保 香



作家名: 札本 彩子
タイトル: 首塚(2018)
素材: 樹脂粘土、アクリルメディウム、アクリルガッシュ、ガラス絵具
推薦者: 塩田 千春



作家名: WHOLE9
タイトル: experiment 4 (2017)
素材: acrylic on canvas
推薦者: Mon Koutaro Ooyama



作家名: 西垣 肇也樹
タイトル: 蜿蜒長蛇 (2020)
素材: 木製パネルに高知麻紙、墨
推薦者: 椿 昇



作家名: 東 慎也
タイトル: Maso Christ (2019)
素材: キャンバスに油彩
推薦者: 鬼頭 健吾

■ 京都新聞ビル地下1階



作家名: 國政 サトシ
タイトル: spectacle series(red) (2012)
素材: 染色された結束バンド、ビニールチューブ
推薦者: 中村 裕太



作家名: NAZE
タイトル: Suppress (2016)
素材: キャンバス、アクリル、スプレー
推薦者: 井口 皓太



作家名: 佐藤 壮馬
タイトル: 空のピストルケース (2012)
サイトスペシフィック パフォーマンス・インスタレーション
公募選出

■ 京都新聞地下1階



作家名: R E M A
タイトル: ATIRAN AMER (2017)
素 材: アルミニウム板、油彩
推薦者: ヤノベケンジ



作家名: 小嶋 晶
タイトル: 自分になる (2019-2020)
素 材: mixed media
推薦者: 鶴田 憲次



作家名: 六根 由里香
タイトル: stopover#2(2019)
素 材: アルミ版リトグラフ・ハーネミュレ紙・インク・顔料
推薦者: 矢津 吉隆

<開催概要>

ARTISTS' FAIR KYOTO 2021

日 程: 2021年3月6日(土)・3月7日(日)

会 場: 京都府京都文化博物館 別館 / 京都新聞ビル地下1階

時 間: 10時00分～18時00分

URL : <https://www.artists-fair.kyoto/>

入場料: 一般1,800円、学生1,000円(要・学生証)、高校生以下無料(要・学生証)

※京都新聞ビル地下1階は無料

※チケットは、オンラインにて事前予約制、販売は1月を予定

※新型コロナウイルス感染症対策についてはこちらをご覧ください。

URL: <https://artists-fair.kyoto/2021/news/news-1479/>

■ メインビジュアルに使用された作品



作家名: 高瀬 葉菜
タイトル: チーターと壺と羊 (2020)
素 材: キャンバスに油彩
公募選出
(会場: 京都文化博物館 別館)



作家名: 高瀬 葉菜
タイトル: ほんのすこしのよかん(知らない空気、偶然の装い) (2020)
素 材: キャンバスに油彩
公募選出
(会場: 京都文化博物館 別館)

<お問い合わせ>

ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会

TEL: 075-414-4222 (10:00-17:00 / 土日祝休み)

主 催: 京都府、ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会

共 催: 京都新聞

後 援: 京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

■ 特徴

- 美術展とアートフェアの境を取り払った、新しいアートイベント
- 国内外で活躍するアーティスト達が、将来に期待を寄せる新進の若手アーティスト達をセレクト
- 作家 × 観客の販売も交えたコミュニケーションによって完成する、オルタナティブな展覧会
- 地元企業の協力のもと、京都の街中に関連イベントやサテライト会場が出現

● 広報画像はこちらからダウンロードいただけます >> <https://bit.ly/36WYPKI>